

街の話題

球春到来!!

唸るバットの重さは、

グラム単位



バンクーバー五輪も終わり、いよいよ野球シーズンの到来です。センバツ高校野球、プロ野球ともに熱い戦いが繰り広げられています。



バットを確かめる柄沢さん

豊川市に年間約10万本の木製バットを作る会社があります。株式会社白惣です。木製バットはその用途別に、硬式野球

用、軟式野球用、ソフトボール用に大別されますが、白惣ではこのすべてを製造しています。また、初心者用バットからプロ選手用のバットまで幅広い注文に応えています。

プロ選手担当の栢沼さんはこう云います。

「プロ野球の選手はバットの材質、重さ、グリップの太さなどにもこだわりをもっています。ですから選手一人ひとりの好みにあわせて一本一本を丹念に作っています。バットの材



バット切削中の栢沼さん

質は、主にアオダモやメイプル(楓)、ホワイトアッシュなどです。一般には、アオダモ製はしなりと耐久性が高い、メイプル製は他に比べて硬質、などと評価されていますが、バットを使う選手によって、さまざまに使い分けられています。



作業中の池田さん.



切削前の棚(数字はグラム数)

バットの重さの調整は1グラム単位で、最も太い部分の直径は7.0センチ以下、長さは106・7センチ以下であることが「公式野球規則」の用具規定で決まっています。なお、白惣ではバットのほか、ゴルフクラブや体操器具なども製造しています。

取材協力 株式会社 白惣
〒442-0838 豊川市西塚町3-43
(0533)86-6026
URL: www.hakusoh.com
バットの製造工程などが見られます。

※個人のお客様への直売は行っていません。